

化物語(上)・(下) 講談社

バケモノモノガタリ

西尾 維新 (著), VOFAN (イラスト)

新刊図書案内 11



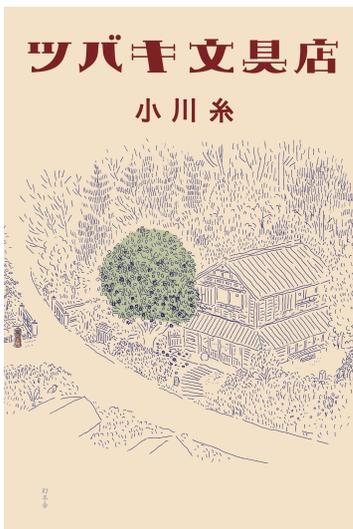
阿良々木暦を目掛けて空から降ってきた女の子。戦場ヶ原ひたぎには、およそ体重と呼べるようなものが、全くとっていいほど、なかつた。台湾から現れた新人イラストレーター、光の魔術師。ことVOFANと新たにコンビを組み、あの西尾維新が満を持して放つ、これぞ現代の怪異! 怪異! 怪異!

青春を、おかしくするのはつきものだ! 阿良々木暦が直面する、完全無欠の委員長・羽川翼が魅せられた「怪異」とは——台湾から現れた新人イラストレーター、光の魔術師。ことVOFANとのコンビもますます好調。西尾維新が全力で放つ、これぞ現代の怪異! 怪異! 怪異!

キラキラ共和国

幻冬舎

小川 糸 (著)



「ツバキ文具店」は、今日も大繁盛です。バラ夫人も、QPちゃんも、守景さんも、みんな元気です。みなさんのご来店をお待ちいたしております。——店主・鳩子

亡くなった夫からの詫び状、川端康成からの葉書き、

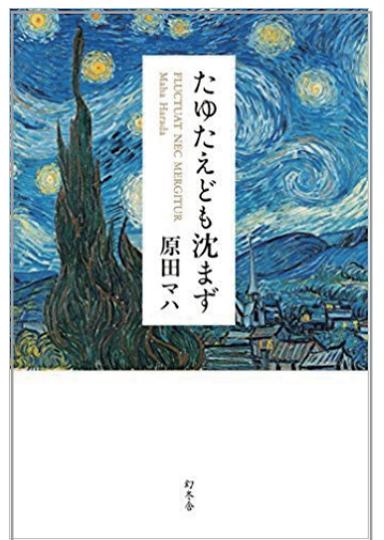
大切な人への最後の手紙……。

ツバキ文具店は、今日も大繁盛です。夫からの詫び状、憧れの文豪からの葉書、大切な人への最後の手紙……。伝えたい思い、聞きたかった言葉、承ります。『ツバキ文具店』待望の続編。

たゆたえども沈まず

幻冬舎

原田 マハ (著)



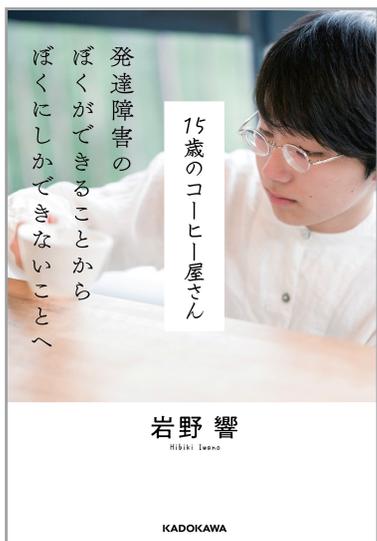
誰も知らない、ゴッホの真実。天才画家フィンセント・ファン・ゴッホと、商才溢れる日本人画商・林忠正。二人の出会いが、(世界を変える一枚)を生んだ。

一八八六年、栄華を極めたパリの美術界に、流暢なフランス語で浮世絵を売りさばく一人の日本人がいた。彼の名は、林忠正。その頃、売れない画家のフィンセント・ファン・ゴッホは、放浪の末、パリにいる画商の弟・テオの家に転がり込んでいた。兄の才能を信じ献身的に支え続けるテオ。そんな二人の前に忠正が現れ、大きく運命が動き出す!

15歳のコーヒー屋さん

発達障害のぼくができることから ぼくにしかできないことへ

KADOKAWA 岩野 響 (著)



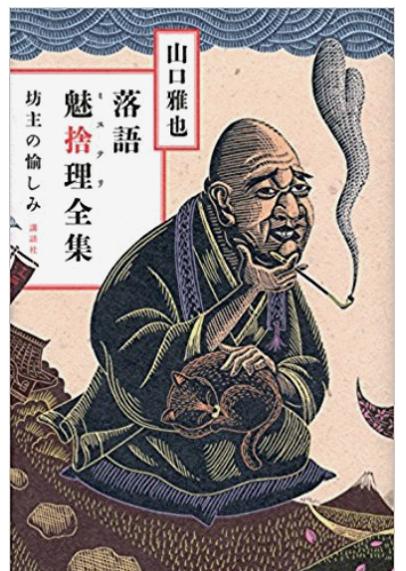
発達障害、一五歳のぼくがコーヒー屋さんをはじめました。

一〇歳で発達障害のひとつ、アスペルガー症候群と診断。中学校に通えなくなったのをきっかけに、あえて進学しない道を選んだ一五歳の「生きる道探し」とは?

現在、一五歳のコーヒー焙煎士として、メディアで注目されている岩野響さん、初の著書! ご両親のインタビューとともに、ベストセラー「発達障害に気づかない大人たち」著者、精神科医・星野仁彦先生の解説も掲載

落語魅捨理全集 坊主の愉しみ 講談社

山口 雅也 (著)



「日本殺人事件」(第四八回推理作家協会賞受賞)著者が贈る語りの妙味溢れる新作短篇集。

「猫の皿」「品川心中」「時そば」「あたま山」「花見の仇討」「そば清」「粗忽の使者」「らくだ」「田能久」など。

名作古典落語をベースに当代一の謎(リドル)マスター山口雅也が描く、愉快痛快奇天烈な江戸噺七編を収録。